



広報 **あくな**

| 阿久根市の人口 | |
|--------------|-------------|
| 住民基本台帳人口と世帯数 | |
| (5月1日現在) | |
| 人口 | 29,778 (-2) |
| 男 | 13,876 (-8) |
| 女 | 15,902 (+6) |
| 世帯数 | 9,702 (+52) |



楽しい茶摘み……山下小

いいかおり みんななかよく
八十八夜

俳句 北田 一 (山下小校長)

『夏も近づく八十八夜、野にも山にも若葉が茂る、あれに見えるは茶摘みじゃないか……』

歌の文句しゃありませんが、四月にたっぷり降った長雨を一番喜んだのは、木々や草花かも。青葉が鮮やかに映える今日、茶摘みのシーズンが到来し市内の各地でにぎやかに茶摘が行われましたが、出来はまあまあか。

八十八夜の五月二日、市内の山下小学校でも、恒例の一番茶の摘み取りが行われ、子どもたちがかわいの手付きで茶を摘み取る風景が見られました。

茶摘は学校の回りに生け垣き用として植えてある、長さ約百、本数にして約百二十本の茶。

ビニール袋や竹サルを手にした子どもたちは、まず、先生から茶摘みの「コツ」を教えてもらい、それぞれの持ち場へ、五、程に成長した柔らかな若葉を人指し指と親指を使い、一枚一枚ていねいに摘む子どもたち。

新一年生も初めてながら丁寧に出来ました。

一時間で十四、の生葉を収穫、さっそく製茶工場へ運ばれました。

学校では一回子もたちに茶を飲ませる予定とか、自分たちで摘んだ茶はどんな味がするかなが、

頼みます、阿久根市発展のため

市議会議員二十四人誕生

定数二十四人に三十八人が立候補。市議会議員選挙は四月十四日告示、二十四日投票が行われ、新しい二十四人の市議会議員が誕生しました。

今回の選挙には、定数二十四人に対して無所属二十八人、社会、共産各一人の三十人が立候補。また、現職議員六人が再選し、かわ

横顔と抱負

りに新人九人、元一人が出馬するという少数激戦となり、十日間にわたって激しい戦いを繰りひろげました。

投票は二十四日市民体育館や山下小学校など、市内二十一の投票所で午前七時から午後六時(田代、津八、本之牟礼は午後五時)まで行われ、市民会館で午後八時から

即日開票され、二十四人の市議会議員が決まりました。

当日有権者数 二二、六五五
投票者数 一九、八五〇
投票率 九一・六六%

なお当選者の内訳は、無所属二十三人、社会一人、現職十八人、新人五人、元一人です。

当選した議員の横顔と抱負は次のとおりです。(敬称略、届け出順、原文のまま)



別府国義 現職
無所 64歳
水田上

農林漁業観光工業の振興、若人母子身障者等福祉の充実。常に住民との対話を基本理念に豊かな郷土発展に努める。



中村健一 現職
無所 56歳
野木

本市の最重要課題は人口増加だと思います。産業開発の条件作り、雇用拡大の場作り、この事を第一義とした活動を致したいと思います。



竹原勇 現職
無所 68歳
郷

明るく豊かで公平な思いやりのある市政を旨とし、市民全てがそれを実感として納得のいく行政のため白らの知性と勇気を奮打ちたい。



山田勝 新職
無所 38歳
里古

話しやすい、語りやすい、身近な人をモットーに、若さと行動力で市勢発展と市民の生活と福祉向上のためがんばります。



築地新格 現職
無所 44歳
内牧

情熱と実践力を発揮して調和のとれた活力あふれる豊かな郷土の建設に努力致します。



若松富春 現職
無所 51歳
下

活力溢れるすばらしいふるさと阿久根を築くために議会と執行部一体となり人口増対策所得倍増施策に懸命の努力をします。



水雄之 現職
無所 67歳
之

「市民の声」をよく聞き、市政に反映させるため議会において意見を述べ更に福祉の向上と、その建設をめざして努力いたします。



河野義夫 現職
無所 55歳
丸大

民主、人権、福祉、ガラスはりの政治、市民の心と心の政治、行政のかじとりを基本理念とし、陣身の努力を致す覚悟でございます。



坂元竜馬 現職
無所 52歳
町

私は、革新議員としての立場から行政全般に渡って働く者、地域住民の立場に立って議会活動に全力を尽くし、市発展に努力します。



田上正 現職
無所 50歳
小

清潔公平を基調とし、明るい市政、人間愛に徹した学校教育の充実促進、健全な福祉、医療、社会教育、特に立派な地域環境整備促進。

市議選 確定得票

| | | |
|---|------|---------|
| 当 | 一一六一 | 崎山 洋一 |
| 当 | 一〇三九 | 若松 富春 |
| 当 | 八二七 | 山田 勝 |
| 当 | 八二五 | 磯畑 敬治 |
| 当 | 八二〇 | 野口 末一 |
| 当 | 七九四 | 的場 一男 |
| 当 | 七七九 | 別府 国義 |
| 当 | 七七一 | 梶尾 孫兵衛 |
| 当 | 七四九 | 中村 健一 |
| 当 | 七四七 | 新坂 泰典 |
| 当 | 七一八 | 島中 保 |
| 当 | 七一二 | 京田 勇 |
| 当 | 六九〇 | 築地新 格 |
| 当 | 六八〇 | 富吉 福藏 |
| 当 | 六七五 | 田上 正 |
| 当 | 六六九 | 鬼玉 利彦 |
| 当 | 六六七 | 迫口 保雄 |
| 当 | 六四五 | 竹原 勇 |
| 当 | 六三八 | 中野 勝雄 |
| 当 | 六三三 | 坂元 竜馬 |
| 当 | 五七九 | 牛之浜 水雄 |
| 当 | 五五三 | 河野 義夫 |
| 当 | 五四八 | 山田 政 |
| 当 | 五四二 | 奥平 慶藏 |
| 当 | 五二〇 | 恒吉 金喜 |
| 当 | 四九三 | 花田 賢 |
| 当 | 三六五 | 須川 好子 |
| 当 | 三六二 | 牛之浜 幸之美 |
| 当 | 三四四 | 富吉 七郎 |
| 当 | 二四六 | 坂井 鶴男 |

県議会議員選挙は三月二十九日告示、四月十日、投票が行われ、現職の栢庄古氏(ア)が当選、



「地域の代表者として頑張りたい」

県議選は栢氏三選

三選を果たしました。今回の選挙には、自民党公認の栢庄古氏と共産党公認の横路千里氏が立候補。保守革新の戦いとなり、栢氏が大差で横路氏を破り当選しました。栢氏は、これまで県政において阿久根市のため、阿久根東郷線及び下東郷線の改良と未開通の工事着工、国道三八九号(脇本バイパス)

栢氏 一二、〇五五票
横路氏 一、三四〇票

又第一期工事完成。阿久根新港の外港着工と阿久根伸人工運の設置。広域営農団地農道整備事業、阿久根高校一学級増とプール改設など多くの事業を推進していただいています。当選した栢氏は「地域の代表者として、市民の声を聞き、その声を正しく反映させ、活力のある阿久根市をつくるために、一生懸命頑張りたい」と、決意を述べてくださいました。

再選された責任の重大を改めて感じ、当初掲げた四つの目標に向けて全力を尽くし、特に農林水産業の基盤整備に努力したい。



坂 泰 典 現職
新 所 属 無
村 44歳

皆さまに一番親しまれ皆さまの意見を一番市政に反映させ一住みよいふるさと阿久根一を築くために精一杯働きます。



中野 勝 雄 新
所 属 無
仲 仁 田 58歳

議会に送って戴いたことにつきお礼を申し上げます。選挙中の謙讓な気持で常に市民に接し、限りある予算の中で、市民本位の努力をしたい。



梶尾 孫 兵 衛 現職
新 所 属 無
黒 之 浜 66歳

有難う御座居ました。皆様方一人一人の生活を大切に、激力ながら一生懸命頑張りたいと思えます。御遠慮なく御使い下さい。



中 保 新
所 属 無
遠 矢 56歳

市民各位の御期待に、必ず応えるために最善の努力をすることを誓います。



追 口 保 雄 現
無 所 属 無
桐 野 下 52歳

常に市民の生の声を市政に反映し、主権者である市民の公僕として産業の振興と市民福祉のために働きたいと思えます。



山 洋 一 新
無 所 属 無
本 町 59歳



富 吉 福 蔵 現
無 所 属 無
左 62歳

民主政治の精神を尊重して是々非々主義に徹し市民の声を市政に反映させる市民本位の政治を行い、豊かな阿久根市の建設に努力します。



的 場 一 男 現
無 所 属 無
高 松 町 59歳

公平で豊かな街造り、商工業の繁栄と水産業の育成栽培漁業の推進並に農畜産物の振興、道徳教育の推進、高松川水質浄化に努めます。



京 田 勇 現
無 所 属 無
瀬 之 浦 上 55歳

市民のくらしを豊かに、ふるさとを明るくするために、みんなのいろんな要望を聞き、勉強して、一生懸命働きます。



山 田 政 現
無 所 属 無
古 里 67歳



磯 畑 敬 治 現
無 所 属 無
新 町 50歳

八年振り再び咲き初心にかえり市民の声を市政に反映させます行政や家庭の法律知識お気軽に御相談下さい。誠実に行動をいたします。



野 口 末 一 新
無 所 属 無
淵 61歳

産業経済のパロメーターと言われ、また住民が最も日常生活に必要としている道路の不備が目立つ。早急な整備をなすべきである。



児 玉 利 彦 現
無 所 属 無
上 桑 原 城 63歳

行政三十年余りの経験を生かし、地域の特性を生かした豊かで住みよい人間性あふれた活気ある街づくり村づくりに全力を尽くします。



奥 平 慶 蔵 現
無 所 属 無
仲 仁 田 65歳

農漁村と市街地が調和のとれた産業の振興と温かい心のかよいう、よりよき福祉政策の充実に努力します。



議長に梶尾孫兵衛氏

副議長、常任委員など選出

第一回臨時市議会

市議会議員選挙後のはじめの第一回臨時市議会は、五月八日開会。議長や副議長の選出や、各常任委員の選任、北陸広域行政事務組合議員の選挙などを行い、議長には梶尾孫兵衛氏、副議長には奥平慶蔵氏を選んだ。議案一件、承認三件、同意一件が上程され、いずれも原案での可決された。

臨時市議会は、地方自治法の規定により、最年長の竹原勇氏が臨時の議長を務め、さっそく議長、副議長の選出に入り、議長に梶尾孫兵衛氏、副議長に奥平慶蔵氏を選びました。

各常任委員選出のあと、北陸広域行政事務組合議会議員に山田政

承認三件は、専決処分承認で、まず、一件は昭和五十七年度阿久根市国民健康保険特別会計の補正予算で、直営診療施設勘定の歳入歳出予算を、それぞれ百七十三万円減額し、予算総額を三千百五十九万としました。

阿久根市税条例の一部改正では市民税の法人分の均等割り税率の改正など、国民健康保険条例の一部改正では、課税限度額の引き上げなどが主なものでした。

議案一件は、昭和五十八年度国民宿舍特別会計補正予算で、前年度繰上充用金九百九十九万円を計上、繰入歳出予算を二億六千八百十万円としました。



梶尾孫兵衛氏

全議員が私情を捨て大局的に地に立ち、協調と団結の誓も堅く発した。去る五月六日の第一回臨時市議会におきまして、

不肖、私議長の要職につくことになりました。余は身に残る光栄であり衷心より感謝いたすとともに重責を痛感いたしております。

私は、もとより浅学非才のものでありますが、今後一層の精進をいたし、市民の選良にふさわしい信

市民本位の議会活動を

阿久根市議会議長
梶尾孫兵衛

頼される議会活動により、財政難の昨今ではありますが、多様化する市民の要望にこたえるため、更に努力しなければならないものと

考える次第であります。

議員一同、常に選挙中の努力目標と謙遜な気持ちを忘れず、議会の和と市民本位の前進する議会活動により市民の付託にこたえる議会づくりを努めたい所存でありますので、

市民皆様の益々のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

- ▽議長 梶尾孫兵衛
- ▽副議長 奥平慶蔵
- ▽総務委員会(六人)
 - 委員長 迫口保雄
 - 副委員長 築地新格
 - 委員 島中保 別府国義
- ▽経済委員会(六人)
 - 委員長 中村健一
 - 副委員長 的場一男
 - 委員 野口末一 崎山洋一
- ▽建設委員会(六人)
 - 委員長 京田勇
 - 副委員長 新坂泰典
 - 委員 中野勝雄 河野義夫
- ▽文教厚生委員会(六人)
 - 委員長 田上正
 - 副委員長 児玉利彦
 - 委員 山田勝 若松富春
- ▽北陸広域行政事務組合議会議員
 - 崎山洋一 磯畑敬治 山田政
 - ▽阿久根地区消防組合議会議員
 - 山田勝 中野勝雄 島中保
 - 竹原勇

特色を生かし 魅力ある商店街に

広域商業診断で報告

阿久根市と商工会議所が県にお願ひし、実施していた阿久根市広域商業診断の結果がまとまり、報告書が提出されました。

昭和五十一年の診断以来五年ぶりの、本市商業のすべてにわたる詳しい内容の報告となっています。魅力ある商店街づくりを目指す本市商業の今後進むべき姿を報告書は提示しているかと思えます。報告書の内容については次のとおりです。

可能なものから 早急に取り組む

……商工会議所

「地域の特徴を生かし、商店の整備を進め、魅力のある商店街をつくるべき」

まず、阿久根市の商業についてこのような勧告が出されました。

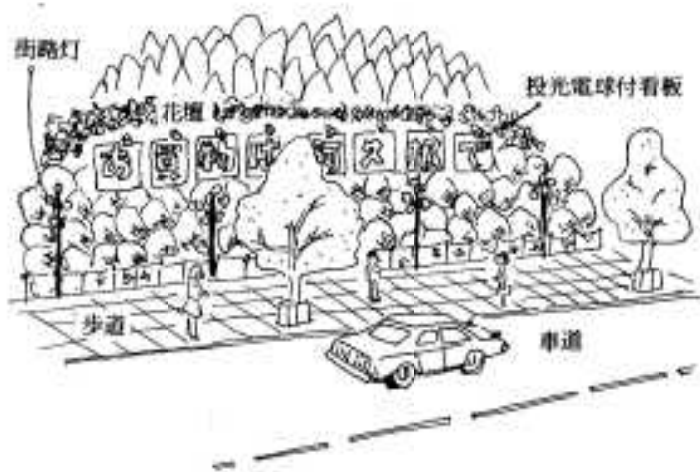
阿久根市広域商業診断は阿久根市と商工会議所が県に依頼し、実施したもので、市内の商業を総合的に分析し、魅力的で発展性のある商店街づくりがこの診断の大きなねらいで、昭和五十一年の診断以来五年ぶりの診断となりました。

診断には県の中小企業指導課が中心となっており、東京の中小企業診断士で、この方面のベテラン東正高先生が特別に診断員として加わり、五十七年五月から実施しました。

診断は予備調査と本診断に分かれ、五月から七月まで市内商店の経営実態調査や、交通量、消費者

購買動向調査、来街者、通行量調査を実施。十月からこれを参考に

まず第一章の商業を取りまく環境、第二章の商業の現状と動向で



サンプルとして出された
中央公園部分「花だん」の整備

して本診断が行われ、このほど報告書としてまとまり、市商工会議所に提出されました。報告書は第一章の商業をとりまく環境から資料編までの五章百六十一ページで構成され、詳しく診断されています。各章ごとの内容について主に次のような指摘がされています。

地元依存度は高いが 市外流出も多い

誕生

おめでとう



| 出生児 | 保護者 | 区名 |
|--------|----------|----|
| 西村 祥 | 健三(殿) | |
| 赤瀬川知法 | 忠治(中村) | |
| 中面小夜子 | 幸男(大下) | |
| 中村 祐喜 | 啓二(大丸) | |
| 田上 理恵 | 昭一(山馬場) | |
| 濱門 望 | 和子(尻無下) | |
| 中野 耕栄 | 洋一(的場) | |
| 中村 路美 | 興平(高松) | |
| 寺地 大樹 | 安政(新町) | |
| 上原 和美 | 忠一(浜) | |
| 萩原 直平 | 博季(波留) | |
| 隈元 充 | 良守(新町) | |
| 神之田めぐみ | 敏一(仲仁田) | |
| 田原 美穂 | 芳美(田代中) | |
| 大田依製住 | 泉(波留) | |
| 村井 麻美 | 辰美(牛之浜) | |
| 小原 優子 | 末治(永田上) | |
| 山口 博 | 三男(段) | |
| 池田 貴博 | 明(高之口) | |
| 田嶋 佑美 | 輝男(折口東) | |
| 梶 奈々 | 友和(梶) | |
| 松嶋 貴仁 | 俊一郎(高之口) | |
| 内園貴美子 | 正昭(新町) | |
| 寺地ひとみ | 福茂(尻無中) | |
| 富水 勉 | 周短(山馬場) | |
| 坂松みどり | 守(波留) | |
| 梶尾 美明 | 育生(黒之浜) | |



勸告

これらを支え、次のような勸告が出されました。

○商業環境の変化を正しく認識し、「地域中心の商業機能」の確立をはかる。

人口の大きな増加は見込まれないが、第三次産業のウェイトが徐々に高くなってきている。今後は消費者の好みに合った「量から質」の転換を図るべきである。

長島、東岡町を含めた商圏として「地域中心の商業」として商業体制の整備充実が必要。

○特色を生かして機能分担をはかる。

市街地の商店街は、中央公園と高松川、鉄道により分断され、国道沿いにおいて同様の商業であったが、今後はそれぞれの地区ごとに機能を分担し、特色のある商店街づくりを進める必要がある。

○環境整備をはかる。

中心地区では、アーケードはすでに十年も経過し、改裝期であり、通り会別に整備の計画をたて、その実現に向かって努力する必要がある。

駅前地区では駐車場の設置。市街地中心地区は中央通りと本町通りとの連携した整備。高松川南部

地区は面的回遊。

このほか駅前地区と市街地中心地区は中央公園、小学校により切断されているので、商店がとぎれないように中央公園に「花壇」などの設置がほしい。

臨本地区については、店舗を集め、街路灯などによって街の活気を盛り上げることなどです。

○組織運営、共同事業の強化、活

発化。個別経営のレベルアップ。

市内には七つの通り会があるが今後は組織活動を活発にし、活気を盛り上げ、年間計画にそった各種の行事を組み入れて、常にサービスを提供していく。

個人店についても、品揃え、販売方法、店づくり、サービスのあり方など真剣に考え、消費者の立場に立ち、買物物が楽しめる店づくりに努める。

以上のような勸告が出されました。

市も協力…… 経営者の奮起に期待

阿久根市では今回の報告について、「各商店のレベル向上と近代化を進め、駐車場の設置やアーケードの改修など、環境整備をはかり、消費者が求める品揃え、値段の適正化など消費者ニーズに対応した魅力ある商店に脱皮を図るなど、経営者の奮起に期待したい。」市としては商工会議所とも連携して魅力ある商店街づくりに取り組んでいきたい。

商工会議所は「商店街並びに各商店にとって相当厳しい内容の診断報告がなされた訳でありますがこの報告内容を謙虚に受けとめ、充分吟味しながら各商店、商店街、商工会議所一体となり、更に行政当局の支援を仰ぎながら各商店による共同施設の整備等消費者に快適な買物利用を図って頂くなど、魅力ある、また活力ある阿久根市商業の発展策を着工可能なものから取り組んでいきたい。」とこのように話しています。

今回の広域商業診断の報告書で勸告された内容について、市内の商店街の皆さんがよく検討され、よりよい阿久根市の商店街づくりに実現のため頑張っていたが、ことに期待しましょう。

は、阿久根市は、川内市と出水市の間に位置し、人口は横バイで若者の年齢層が少なく、活気に欠ける。「最近都市計画が進み行政シビックを形成しつつある。観光についても滞在型観光で発展する必要があるのではないか。」買物調査から見た商圏では、地元依存度は最寄品九一・四%、買回品八八・六%。その他は川内、出水方面へ流れており、市外から買物に訪れる人は少ない。また、店の規模は小さく、人口の割に多い。

第三章の内部構造と問題点については、中心地区は商店街が細く、切断が目立ち、密度が低くパラツキが見られ回遊性に乏しい。

臨本地区においては、店頭前の道路が狭く買物に危険が伴っている。各通り会組織はできてはいるが会費が少なくコミニケーションに欠けている。

メモ

買回品…店を選びながら買う品物。たとえば、家具、電気製品、高級衣料。

最寄品…近くにある店で、日常生活に毎日必要な物、食料品等。



規律訓練を受ける新団員

「市民の生命と財産を守るため 頑張ります」 新団員訓練

「気をつけーい」「かしら右」「右向け右」……指導者（消防署員）の掛け声に合わせて、キレキレと動く新消防分団員。

四月は、入社入学の季節で、どこでも仕事や決まりを覚えていた。だくための研修会や、講習会が盛んに行われたようです。

市内の各消防分団にも新団員が加入し、四月二十六日市民会館前広場で、辞令交付と訓練が行われました。

いま、消防団員数は三百三十三人。このうち新しく加入した分団員は五十一人。訓練には三十一人が出席。代表に辞令が交付され、川畑市長と山下正道消防団長が「責任ある行動を遂行していただきたい」と訓辞。さっそく訓練に入りました。

指導は消防署員。まず規律訓練、帽子のかぶり方、足の開き具合、腕の付け方、敬礼……なかなか

が厳しい訓練に見えます。思うように出来ず、思わずにが笑うする団員も、こうして二時間たっぷり指導を受けた新分団員

阿久根市職員異動

五月二日付（ ）は旧任
○印は昇格

- ▽企画課長補佐兼統計調査係長
- （企画課長補佐）鶴田良平▽税務課長補佐兼課税係長（水道課長補佐）大毛健一郎▽水道課長補佐兼管理係長（企画課参事）黒水勉
- ▽総務課参事（税務課長補佐）山口一人▽企画課企画開発係長（企画課主査）○川畑裕▽会計課管理係長（財政課主査）○新増修平
- ▽総務課参事補（水道課参事補）栗林兼吉▽総務課（財政課）中山秋義▽財政課（市民課）野崎榮利
- ▽企画課（市民課）花木雅昭▽市民課（保険衛生課）大田基次▽同（農政課）早瀬則浩▽税務課（土地改良課）花田清治▽商工観光課（農業委員会）中園和之▽同（総務課）大石栄蔵▽農政課（土地改良課）佐藤和則▽同（建設課）倉津敦幸▽同（教育委員会）中野妙子▽同（財政課）堀切重一▽土地改良課（市民課）下脇克三▽同（都市計画課）中野正市▽保険衛生課（税務課）辻誠▽同（税務課）川畑宏幸▽同（農政課）馬見新勝

「市民の生命と財産を守るため頑張ります」と、早くも元氣いっぱい、晴れて訓練を卒業しました。

新規採用

五月二日付

- ▽総務課 山下友治
- ▽市民課 中園修
- ▽税務課 松崎浩幸
- ▽同 別府輝雄
- ▽農政課 蘭畑雄二
- ▽土地改良課 下園富大
- ▽建設課 大野洋一
- ▽都市計画課 中原一喜
- ▽教育委員会 石沢正志

行政相談委員に

日笠山 光一さん

行政相談委員に日笠山光一さん（左）が、行政管理庁長官から委嘱されました。

行政相談委員は、恩給、年金、登記、道路、公害など行政に対する苦情その他困りごと、心配ごと

の相談相手をします。

お悩みの方は遠慮なくご相談ください。

住所 市内新町

☎②0201番

簡易保険、郵便年金

作文コンクール

○応募資格 小学校五年生から中

学校三年生まで

○応募期間 五十八年六月三十日

○作品題

ア簡易保険、郵便年金に係るもの

イ自由題

○原稿枚数 四百字詰め原稿用紙

三枚（小学生）、中学生四、五枚。

詳しくは阿久根郵便局

☎②0427へ

毎月第二月曜日は

交通事故相談日

市民相談室



内山 達四郎さん

内山さんは、昭和十三年熊本医科大学を卒業、昭和二十六年内山病院の後継者として医療にたずさわって以来、警察医、学校医、国鉄の嘱託医として、地域医療、福

光章に内山達四郎さん 柳田武雄さんには勲六等

昭和五十八年春の叙勲で内山達四郎さん（高松 73歳）が、勲五等双光旭日章に、柳田武雄さん（高松）に勲六等瑞宝章が贈られました。受賞おめでとうございます。

社の向上、発展に大きく寄与されています。その間、県医師会役員をはじめ、出水郡医師会長なども歴任。

また、近年急増する救急医療に献身的に努力されています。

内山さんは「私は普通の医師として仕事をしてきたまでで、特別何の功績もありません、医師として長い間、市民の健康の為に尽くしたのが認められたのでしょうか」と喜びを話してくださいました。

柳田さんは、昭和五年兵庫県警巡查を拝命、昭和七年鹿児島県へ出向し、同八年から県警巡查、警察官として園分、知覧、串木野などの警察署に勤務され、昭和三十五年阿久根警察署



柳田武雄さん

うち最も喜ばしい賞で、うれしいです。思い出は、県警の巡查当時、日本刀を持った脱走兵の逮捕に協力できたことと喜びを話してくださいました。

（退任時は警部）を最後に三十年におよび警察官としての任務を遂行され、この間犯罪の防止や、検挙、治安維持に貢献されました。柳田さんは「私にとって一生の

春の褒章

黄綬褒章に坂元庄蔵さん



坂元庄蔵さん

この道一筋と仕事に打ちこんだ功労者を対象とした黄綬褒章が、市内

坂元さんは現在阿久根市漁協の組合長で「学のない私がこのよう

な褒章をいただき身に余る光栄です。皆さん、特に組合員、役員の方々のご協力、ご支援のおかげだと感謝いたします。高等小学校を出て一時地元で働き、戸畑の水産会社でメキシコあたりへエビ漁に出たことも。戦後は阿久根に帰り、漁業を始め、昭和三十七年にはやまと自分の船を持ち、サバ、タイの一本釣りをはじめました。漁船も立派になり、水場も県内外の船が入っていたださまや六十五億円に達しようとしています。これからも体の続くかぎり漁業振興、発展のために頑張ります」と喜びを話してくださいました。

個人住宅に

県が利子補給

県では五十八年度新規事業として、住宅建設を促進し、居住水準の向上および住宅関連産業の振興を目的として、利子補給事業を実施します。

利子補給対象者は、五十八年度から住宅金融公庫の融資を受け、かつ民間金融機関（県と契約したもの）の住宅金融融資を受ける年収五百万円（事業所得にあっては三百五十万円）以下の県内居住の方で、住宅の新築・建て替え・増改築をなさるかたです。

利子補給は、民間金融機関の住宅金融融資に対して別表のとおり行います。

利子補給の申し込み受け付けは、民間金融機関で、住宅金融公庫の借り入れ申し込みと同じに行います。

| | 新築・建て替え | 増改築 |
|----------|--------------------------|------------------------------|
| 限度額 | 300万円 | 100万円 |
| 利子補給率 | 3.0%以内 | 2.0%以内 |
| 利子補給期間 | 5年間 | 3年間 |
| 58年度対象戸数 | 700戸 | 500戸 |
| 備考 | 住宅金融公庫の大規模住宅は対象外 | — |
| 利子補給額 | 月に5,000円程度 5年間で30万円程度 | 月に1,000円程度 3年間で3万5,000円程度 |

測上さん、京田さんが農業に

新規就農者励ましの会



農業で頑張る決意を見せた測上さん(右)、京田さん(左)

今年新たに農業に従事する若者を励ます会が、四月二十日阿久根農業改良普及所の会議会で行われました。

農業に従事するのは、市内陣之尾の測上善喜さん(三三)と、瀬之浦上の京田和成さん(二二)の二人。

会には4日クラブ、市、改良普及所から十九人が出席。川畑市長が「農業の現状は厳しいものがありますが、君たち二人はまだ若い、白からしっかり考え、地域の方々

と協力し、学術を続けながら、新しい農業へ向かって進んでください」と激励しました。京田さんは「農業一年生ですが、おやじや先輩の意見を良く聞き、プロライターの経営に全力を注ぎたい」。測上さんも「農業は夏の収入が少ないので、ハウスミカンとスモモを栽培し、収入増を図るとともに4日クラブ員として研修もしたい」とそれぞれ決意を述べ、農業で頑張る意欲を見せていました。

成人式は、平服で参加しよう

(59年完全実施)

えんどうソラマメの集出荷を激励

川畑市長 新伊助役

収穫の最盛期に入ったえんどう、ソラマメの集出荷状況を、四月二十七日と三十日の二日間、川畑市長と新伊助役が視察し、生産農家を激励しました。

二十七日が阿久根市農協管内の馬見塚、柗、飛松、高之口、永田上など八カ所を、三十日が三笠町農協管内の深田、黒之浜、大谷、黒之上、古里、桐野など十三カ所を午前六時から回り、各集荷場で



心配そうに集出荷を視察する川畑市長と、新伊助役

は、「今年の豆の出来具合はどうですか」とたずねる川畑市長に、「平年作の三割から五割の減収で

す」と、どの農家の表情も暗く「頑張ってください」と激励しました。

市農政課の話では、今年の豆類の作柄は、霜害と長雨による根ぐされ、実入り不十分、病気の発生等により、市内で平均して平年作の五〇%の収穫になるものと予想しています。

毎月第三土曜日は
「青少年健全育成の日」

税金の期限内 納入にご協力を

五月は国民健康保険税第一期の納期月です。納期内に納めてください。

なお、第一期の税額は、前年の昭和五十七年度年税額の四分の一、仮課税の額です。

昭和五十八年度の国民健康保険税の税額決定は、固定資産税額、住民税課税の基本となる所得額の確定後、八月三十一日納期の第二期になります。

昭和五十七年度市税の市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税の納税残れはありませんか。今一度確認して納税残れがあったら早急に納めてください。

自動車税は

5月31日まで!

自動車税は毎年四月一日現在陸運事務所登録されている自動車の所有者に課されます。納期限は五月三十一日となっています。お早めに納めてください。

課税について不明な点がありましたら、最寄りの県税事務所、財務事務所、支所または自動車税管理事務所へお問い合わせください。

国民年金

こんなときこんな届けを

- 資格取得の届 〇 満20歳になったときや、60歳前に会社をやめ厚生年金をぬけたとき
- 資格喪失の届 〇 会社などに勤めはじめて、厚生年金に加入したとき
- 資格取得の申し出書 〇 サラリーマンの奥さんなどが希望で加入するとき
- 資格喪失の申し出書 〇 希望して加入した人が、都合でやめたいとき
- 保険料納付免除の申請書 〇 生活が苦しくて、保険料を納められないとき
- 住所(氏名)変更の届け 〇 結婚や引越越しをして氏名や住所が変わったとき
- 給付金裁定請求書 〇 年金や一時金を受けようとするとき

届け出先は、市の国民年金係です。届け出の用紙も備えてあります。

単発講座のお知らせ 働く婦人の家

「女性と年金」講師 広森静夫氏

6/4・6/18・7/2・7/16いずれも
午後一時三十分から三時三十分まで
申し込みは働く婦人の家 ☎3769へ

短歌

夕づけばふたたび冬の戻り来て妻
と我との起居をいましむ

松永 政志

就職に上京せむと夜具あげて子は
発ちふたり帰りに見れば

深瀬 紀夫

子守唄の如く揺られて瀬戸内を夜
半ゆか音に覺めては眠る

河南 節子

車窓より遙けく望む八甲田山濃淡
の峰かさなりて見ゆ

川畑 ムツ

図書館だより

今月の新刊

▽抜群の人生(源氏鶏太)▽新総理・中曾根康弘の研究(週刊ブックス特別取材班)▽寺内貫太郎一家(向田邦子)▽小説・三越事件(女帝・竹久みち)(冬木康雄)▽殺人現場へもう一度(生島治郎)▽恋をしたとき読む本(斎藤茂太)▽剣客群像(池波正太郎)▽遙かな道(宮坂直)▽コヒーを10倍に楽しむ本(小阿野一生)▽つか版・忠臣蔵(つかこうへい)▽雲のメッセージ(佐々木洋治)▽三五郎ララバイ(村松友規)▽風の宿(大沢久美子)▽愛のあやまち(日比野純子編)▽自分らしさの知恵―女の幸せの見つけ方(鶴田真貴子)▽シングル ガール(落合恵子)▽人間はねえ(大西良慶)

阿久根短歌会

こともなき我があけくれを反省す
友はひわもす存続するよふ

橋崎 幸



折田憲司 選

あくねのみんわ ⑬



芝山の茶屋と
茶屋守りの源藤

むかし、赤瀬川の牧内から桑原城に向かう、

だんだらの長い坂を登りつめた時に「芝山の茶屋」がありました。



道の西側には松茸木があって、東は遠く紫尾の連山、西は遙かに東支那海が望まれ、四季を通じて野の花が美しく咲き乱れていました。

旅人たちは、この往來の眺めにすっかり疲れを忘れ、茶屋に着いて自然の湧水に湯いだした喉を潤していました。水のよさでは串木野の木場茶屋と花を評判で、参勤交代の行列も必ず休憩して、藩主もお茶を二服される習わし

でした。

この芝山の茶屋は、正直一筋で勤き者の百姓の源藤(げんつう)が茶屋守りをしていました。

茶屋守りの勤めは、街道を往來する旅人に湯茶の接待をすることでしたが、源藤は疲れている旅人を中心に慰めようと、毎朝街道の清掃を怠りませんでした。毎朝暗いうちに茶屋の清掃をすませ、街道を数百メートル、日の出まですには掃き終えていました。

旅人たちは、いつ通っても馬糞一つない芝山の茶屋付近を、奇特な茶屋守りの善行と知り、茶屋の名前は更に高くなっていきました。

源藤は早起きでしたので、村人たちにも早起きをすすめ、独特な竹の鳴子を作って早朝鳴らして回りました。初めは、不器を鳴っていた村人たちも、次第に源藤が回っていたのを待つようになり、村中が早起きの働き者で活気に溢れてきました。

明治になって茶屋が廃止されると、源藤は評判の茶屋守りとして賞され、出水城内の荒崎新地一町五反歩が与えられたといわれます。

市民のひろば



このページは、皆さんの参加によるひろばです。
皆さんの回りで起きたニュース、話題など、なんでも結構です。広報係へお寄せください。 ☎ ③ 1211内214

初期消火で市長表彰 新田さん(出水市)と寺地さん(新町)



表彰を受ける寺地さん(右)と、新田さん(左)

阿久根市は、四月二十三日初期消火に協力された出水市塩見の新田豊さん(左)と、市内新町の寺地安政さん(右)を消防活動市民協力

者として市長表彰しました。三月二十四日、市内新町の鶴崎栄さん宅の火災発生に対し、新田さんは、勤務中の工事現場から火

事現場に急行、近くにあった水道ホースで消火。寺地さんは、自宅の消火器を持って燃えている壁や障子の消火に当り、火事を消し止め、消防車がかつつけたときは、すでに消えていました。
二人の協力のお陰で台所の天井と居間の障子を焼いただけで、大事にいらすにすみました。

大川剣道スポーツ少年団

全国スポーツ少年団

本部から表彰

市内大川の大川剣道スポーツ少年団がこのほど、日本スポーツ少年団本部から表彰され、四月十八日、市役所において表彰状の伝達

式が行われました。

この表彰は、日本スポーツ少年



市長から表彰状が団員に伝達される

団創設二十周年記念に当り、全国の優れた少年団を選び全国で九十七団体、県内では大川を含め四団体を表彰したものです。

大川剣道スポーツ少年団は、昭和三十九年結成、以来、県内外の大会では常に優秀な成績をおさめ、昨年、七月東京で行われた全国少年団大会ではブロック優勝を飾るなどその名も知れたスポーツ少年団です。

伝達式では川畑市長が「この表彰は大川小と同久根市全体の名誉であります。今後も指導者の教えをよく守り、礼儀正しい、ねばり強い伝統を守ってほしい」と祝福し、表彰状と団旗を団員に贈りました。

歌や踊りで大漁祈願

三月十日祭りにぎわう



金刀比羅神社祭り(旧三月十日祭り)が四月二十二日・二十三日の二日間行われ、踊りや歌など催され、にぎわいました。金刀比羅祭りは藩政時代から続く阿久根独特の祭りで、阿久根の

海運業河内源兵衛が、旧三月十日、十一日に役人や使用人に酒をふるまうて慰労したのがそもそも由来とか。

歌や踊りでにぎわう黒之浜漁協

阿久根市漁協では、漁業関係者九十人が大島に渡り、金刀比羅神社に玉ぐしをささげ、海の安全と豊漁を祈願。黒之浜漁協でも、万国旗と大漁旗が飾られた漁村センターに区民協会の祭り、青年団や園児らの踊りや歌等、六十四のプログラムに楽しめました。二日目の十一日は、中央公園で小中学生による相撲大会や剣道大会が行われ、また、飲食店組合による二十五周年記念祭りも三月十日祭りに花を添えました。

焼酎で親睦

関東阿久根会

関東阿久根会（浜崎純一代表幹事）の総会は、四月十日東京品川の三州倶楽部で行われ、在京の出身者、家族連れなど百四十人が出席した。



にぎわった総会

席、総会後は、阿久根の焼酎をくみかわし、一年ぶりの親睦を深めました。

総会には川畑市長、大田議長もかけつけ「阿久根出身者として誇りを持ち、元気で頑張ってください」と激励しました。

また、会場では市制三十周年記念映画も上演。写し出されるふるさとの風景になつかしいほのぼのの様子でした。

海洋少年団発足

61人が入団、パレードで祝福

阿久根市で初めての海洋少年団が発足し、結団式が四月二十九日阿久根市漁協ホールで行われ、式の後には市中パレードや体験上船で発足を祝いました。

結団式には、グレーの制服に身を揃えた団員六十一人、指導者、それに父兄や関係者二百人が出席しました。

河内貞一郎団長が「自分から進んでちかいかとおきてを守り、実践し、子どもたちの模範となろう」とあいさつ。団旗の交付や浜崎博樹君ら全員に団員証が渡されたあと、力強く「おきて」と「ちかいか」を宣誓しました。

川畑市長ら来賓が「海に面した



市中パレードする海洋少年団員

阿久根に海洋少年団が発足したことは喜ばしいことです。むぼり強い、元気な海の子を目指して「くささい」と祝福しました。

パレードで市民に披露。由木野海上保安部の「かみしま」の体験上船も行いました。

この海洋少年団、県内で九番目に発足。今後は手旗、モートルス、体験航海、奉仕活動など訓練を重ね、立派な海の子を目指します。

ハイ！元気だよ！



迫口 美香ちゃん(2歳)
市内桐野下 迫口耕蔵さんの次女



局内を見回る川畑市長

川畑市長

一日局長に

通信記念日

川畑市長は、通信記念日の四月二十日、阿久根郵便局の一日局長に選ばれ、職員を励ますとともに仕事の様子を視察しました。

記念式典で川畑市長は四十一人の職員を前に「国の事業は何かと厳しい局面にあるようですが、毎日、郵便、貯金、保険に従事される皆様方は、お互いに知恵を出し合い地域住民への充実したサービスに頑張ってください」と激励しました。市長はこのあと局内を視察、郵便物区分作業所では、区分作業する職員に「大変ですね」とねぎらいの言葉を送り、簡易保険室では、保険のオンラインシステムについて職員から詳しい説明を聞き「便利になりましたね」と、処理の早さに拍手していました。

行事催し物など
とごしお寄せ下さい

③ 1211内214



簡易保険、年金資金

写真コンクール

郵便局からのお知らせ

テーマ 簡易保険、年金資金で
つくられた施設、又は、簡易保険、
郵便年金加入者福祉施設を題材と
する作品。

募集期間 六月三十日まで
作品の大きさ カラ「四ツ切」
又は「スライド(35以上)」白黒

「四ツ切」

入選発表 八月中旬

賞 郵政大臣賞ほか多数
の賞が用意されています。

詳しいことについては阿久根郵
便局 ☎0427へ

五月三十日は

「消費者の日」

賢い消費者になろう

遠見ヶ岡、佐潟、高之口地区 を調査。抗打ちなどにご協力を

地籍調査

市では、昭和四十五年度から国
土調査法に基づき、「地籍調査」
を行っていますが、土地所有者及
び各関係者の深いご理解と、ご協
力により計画どおり順調に進んで
います。

昭和五十八年度は、遠見ヶ岡、

佐潟、高之口地区を五月十一日か
ら一筆地調査を行っていきます。ま
だ「抗打ち」が済んでいない方は
早めに抗打ちをお願いたします。
詳しくは、市土地改良課国土調
査係におたずねください。

該当字名(大字渡留)ハゲ下、

調理師試験の案内

○試験日 七月十二日(火)

午前十時～午後三時

○場 所 鹿児島県立短期大学
(鹿児島市下伊敷町四

十四番地)

○書類の受付期間

五月六日から六月六日

提出願書など詳しくは出水保健
所におたずねください。

給油所の 日曜当番店

六月五日 松永石油(牛之浜)

十二日 田中石油(大川)

十九日 寺下石油(鹽本)

二十六日 阿久根石油(鹽本)

// 阿久根市農協(牛之浜)

ゼミ、小倉津、倉津東前迫、倉津、
大山、大島
(大字西目) 西田、高之口、大迫、
浦山、深南、山ノ中、小磯倉、穴
迫、上野山、上穴迫、樽山、上春
畑、下春畑、兎山、荒木岡、前山、
平尾、弥太郎、横瀬戸、堀入、兼
板、春木、大山尻、遠見、上川内、
砂潟、佐潟崎、曾津、八石、堤、
枳形、孫目、田之尻、横谷、井出
ノ上

ふるさとシリーズオ4弾!
ミュージカル
親父と嫁さん

■きしんでいく時代の中で、私達の親父は.....
■何を信じ、何を夢みているのか.....
■語らない、親父の背中に見え隠れするものがたり.....

社協だより

次のかたがたから、市社会福祉
協議会に寄付がありました。

ありがとうございます。(敬称略)

川原菊恵、田島ヤス(渡留)田
上キク(舟)、續染岩男(佐潟) 尻
無景森(鈴木段)、中原義信(塩原)

奥平ミツエ(大丸)、濱口正雄(福
本沢)、松本勇蔵(段)、和田六雄
(倉津) 尻無弘道(尻無下) 春

成繁吾(福本馬場) 鮫島ハツエ
(上原) 永井野崎蔵(尾崎)

※特志寄付
○匿名で二万円の寄付がありまし
た。お礼申しあげます。

○市内大丸町の草原新様より給得
金を寄付していただきました。

○北九州市の平邦夫様
重伝送付お礼

横浜市旭区にお住いの久木田彰
様より、広報送付のお礼にと、寄
付をいただきました。

訂正

先月号出生コーナーの大田美智
子 重男(渡留)を大田末希 重
男(渡留)に訂正し、お詫び申し
あげます。

不用犬引き取り

五月十九日、三十日 午前十時～十時半

場所 保健センター